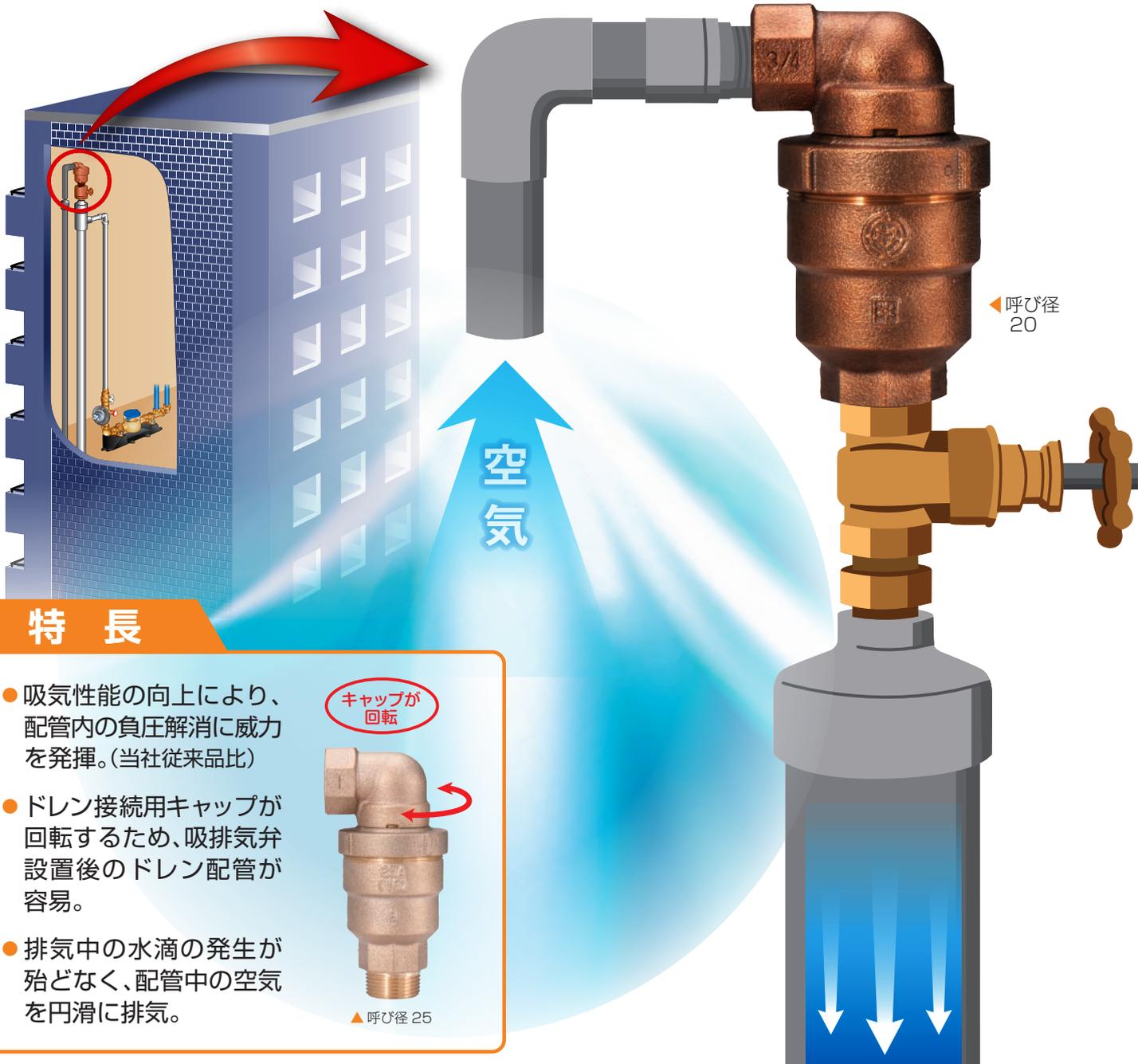


# 吸排気弁 HS-5型

立て管 負圧解消には

## 多量の**空気吸入**が必要

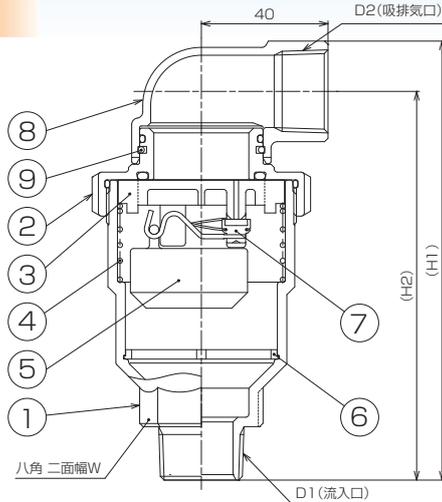


### 特長

- 吸気性能の向上により、配管内の負圧解消に威力を発揮。(当社従来品比)
- ドレン接続用キャップが回転するため、吸排気弁設置後のドレン配管が容易。
- 排気中の水滴の発生が殆どなく、配管中の空気を円滑に排気。



## 構造

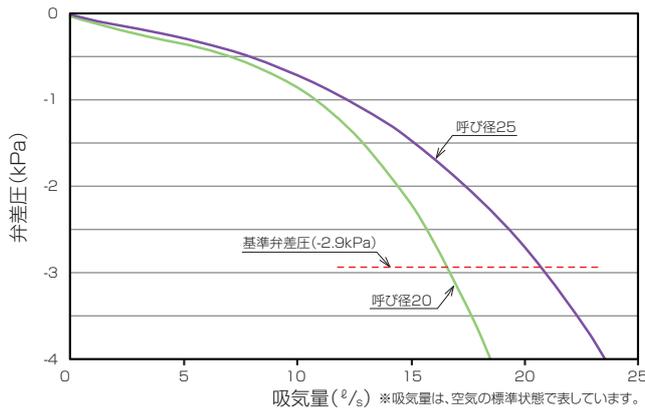


## 主要部寸法表

(単位:mm)

呼び径	D1	D2	H1	H2	二面幅W
20	R 3/4	Rc 3/4	140	124	36
25	R 1	Rc 1	153	133	38

## 吸気特性



## 吸排気弁の選定

立て管の呼び径に対し、取付ける吸排気弁は、適切な吸気量を有するものを選定する必要があります。必要とする吸気量は、水道事業者などにより異なりますので、ご確認し適切なものを選定してください。

(例)

一般的な立て管呼び径に対する必要吸気量は、右表のとおりです。

なお選定にあたってはドレン配管を考慮し、必要吸気量に余裕のある呼び径を選定してください。

## 仕様

使用圧力	0.05~1MPa
使用流体	水道水
使用流体温度	常温(20±15℃)
性能	平成9年厚生省令第14号の耐圧、浸出性及び耐久性に適合

## 部品表

部品番号	部品名称	材質
1	弁箱	CAC902
2	弁蓋	CAC902
3	ばね受け	POM
4	ばね	SUS304
5	フロート	PP
6	フロートストッパー	POM
7	弁体ユニット	—
8	排気キャップ	CAC406
9	リング	C5191

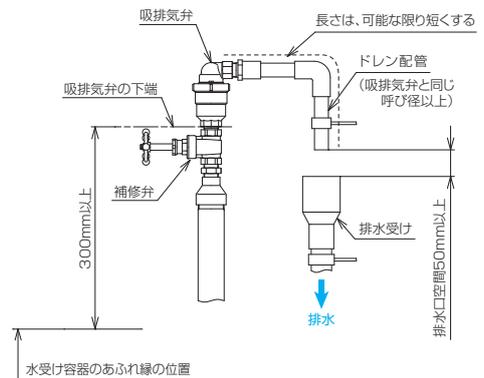
## 重量表

(単位:kg)

20	0.75
25	0.83

## 設置

吸排気弁を設置する場合、ドレン配管の太さ、長さや、吸排気弁の設置高さ等に注意してください。図は、設置例を表します。



### ● 立て管呼び径に対する必要吸気量

吸気量 (ℓ/S)	立て管呼び径				
	20	25	30	40	50
都市再生機構 名古屋市	1.5	2.5	4.0	7.0	14.0
東京都	1.5	2.5	3.5	5.5	9.0

\* 弁差圧 2.9kPa 時の吸気量



### 施工上の注意点

- 運搬中の落下には、充分注意してください。
- 実際の施工にあたっては、付属の取扱説明書を熟読してください。
- 設定条件、使用条件をご確認の上、用途に合った製品をお選びください。
- 当カタログに記載の寸法等各種データは代表値を示しています。
- 当カタログは、内容の補足・改善・設計変更等により予告なく変更することがあります。
- 上記の注意事項を守らずにご使用された場合の故障、事故に関しては当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

■ お問い合わせ・ご用命は、各営業所へ。

## 前澤給装工業株式会社

本社 〒152-8510 東京都目黒区鷹番二丁目14番4号 Tel.(03)3716-1511(代表)

北海道 (011) 814-1515  
 釧路 (0154) 25-0311  
 青森 (017) 773-3158  
 秋田 (018) 866-3551  
 仙台 (022) 263-2331  
 福島 (024) 927-5651

茨城 (029) 824-7581  
 栃木 (028) 633-8821  
 群馬 (027) 280-6351  
 埼玉 (048) 815-7112  
 千葉 (043) 233-9631  
 東京 (03) 3711-6331

長野 (0263) 87-5264  
 東京西 (042) 578-2571  
 横浜 (045) 323-5671  
 静岡 (054) 238-2171  
 新潟 (025) 241-5466  
 北陸 (076) 240-6510

名古屋 (052) 745-8211  
 京都 (075) 365-0066  
 大阪 (06) 4808-4411  
 岡山 (086) 243-8151  
 広島 (082) 291-4351  
 四国 (089) 974-8577

九州 (092) 472-7341  
 熊本 (096) 386-2377  
 鹿児島 (099) 257-1770

